



登小だより

霜月号



登立小HP

文責 校長

優秋く学びを広げ・深めるのびっ子たち

秋も深まり、時間によっては身ぶるいするような場面もあり、「冬がもうすぐそこ」という感じがします。二期が始まり三か月が過ぎようとしています。時の流れは速いものです。さて、先日は、校内持久走大会を開き、のびっ子たちが、自分の弱さに負けない心と体力へ挑戦しました。多くの方々の声援を受け、いつもより背伸びし、限界を超える自分を発見することができたようです。十一月は、のびっ子たちの学びが教室を越えて、すすんでいく場面がたくさんありました。

六年生が中心に取り組むすすめている「届けよう、服のチカラプロジェクト」。この活動は、着なくなった子供服を回収し、世界中で、困窮し、衣服を必要としている人々に届けるものです。学習により貧困や難民問題に関心をもちた六年生が、「自分たちにできることを」と考えて、すすめた活動です。のびっ子たちに回収を呼びかけ、近隣の保育園や子ども園、他の小学校やお店、地域の方からたくさんのご協力があり、多くの衣服が届きました。現在、集まった洋服を仕分けし、発送用の段ボールに詰めています。二十箱以上が集まりました。今後、もっと段ボールの数は増えていきそうです。のびっ子の活動にたくさんの方が賛同され、ご協力いただけたことにとてもうれしく思いました。ありがとうございます。

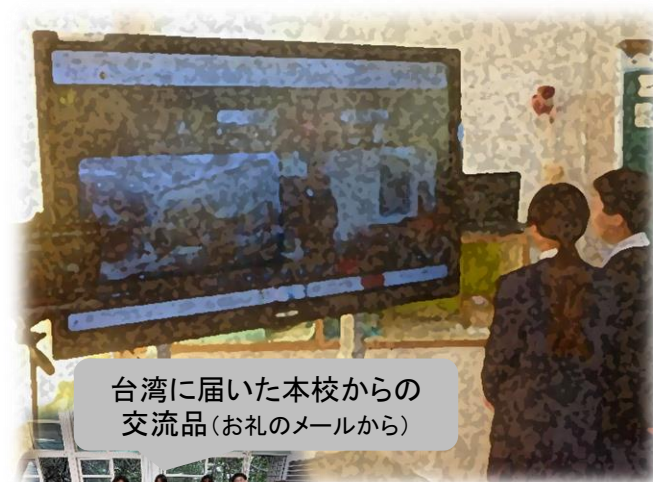
段ボール二十四箱分の衣類が集まりました



福祉に関する学習も進んでいます。四年生は、社会福祉協議会から講師をお迎えし、認知症の方の支援について学びました。多様性を知り、人との接し方、自分にできる支援活動について、しっかりと学びました。最後は認定書をいただき、認知症サポーターとなったのびっ子たちでした。社会貢献できる子どもへと大きく成長してほしいと願います。



学びは、海外へも広がっています。五年生は、交流を深めている台湾の瑞濱小学校のみなさんとリモートでつながりました。外国語の学びを活かして、自分の趣味について紹介し合いました。みんな優しい表情で、相手を思いやる気持ちで表れた中での交流活動でした。回を重ねるごとに友情の輪が広がっています。次回が楽しみです。次はふるさとを紹介し合います。学びもボーダーレスです。



台湾に届いた本校からの交流品(お礼のメールから)



環境に関する学習も進んでいます。水俣に学ぶ後、五年生は、学びを行動へつなげています。校区内の川の水質改善活動に取り組み、浄化します。乳酸菌の力で登立の水を浄化する活動です。地道な活動ですが、取組を始めて二年目になります。学校運営委員の山川さんのご指導のもと、続けていく活動です。のびっ子たちの願いが叶い、登立の環境が、今以上に美しくなることを願います。

感謝状をいただきました

夏の水害に対してのびっ子たちが心を動かして、力を合わせて贈った義援金に対して、市の社会福祉協議会から感謝状をいただきました。社会のために動きだしたのびっ子たちの姿がとても頼もしく感じました。被災された方々の一日でも早い復旧を願います。



学校歯科医の壽永先生



保健委員会のみなさん

「健康な歯をつくろう」の取組が保健委員会を中心に進んでいます。学校歯科医の壽永先生へのインタビュー企画です。のびっ子全員にアンケートした「歯医者さんに聞いてみたいこと」をもとに保健委員会のみなさんによるリモートでのインタビューです。「歯の硬さは？」「おし歯にならないための取組は？」「知覚過敏はどうしたら治る？」など、たくさんの方々の質問に、歯科医の先生が丁寧に答えていただきました。自分の歯を大切にしようのびっ子として、しっかりと歯科保健に取り組みでいきます。ご協力いただいた学校歯科医の壽永先生、ありがとうございます。

のびっ子の輝き

Noboritate.es
School life scene

校区の探検活動に、2年生が出かけました。広い広い校区を徒歩で見学し、郵便局や商店など、地域社会のくらしの様子を観察しました。途中で会う方々とも大きな声でしっかりとあいさつができるのびっ子たちでした。ご協力ありがとうございました。



秋の苗づくり 環境委員会が中心となって花の苗づくりに取り組んでいます。春に咲く花の苗を約1500本を平田先生のご指導のもと、愛情込めて取り組んでいます。苗の生長を待って植え付け、管理に取り組めます。春に大きな花を咲かせることを願ってのびっ子全員で大切に育てていきます。



フラワーアレンジメント教室 わかば・ひばり学級で創作活動に取り組みました。講師の西山さんからご指導いただきながら生花のアレンジメントをつくりました。どれも美しく、とても楽しい気持ちになるものばかりでした。芸術的センスが光るのびっ子たちでした。ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。



社会科見学旅行 4年生が緑川ダムや通潤橋を訪れ社会科学習の確かめを行いました。バスの中でも友達との交流を深め、とても充実した1日を過ごしました。翌日は、上天草高校のバザールのオープニングでダンスを披露しました。学ぶ心、表現する心、仲間を大切にする気持ちが、どんどん膨らむのびっ子たちです。



ありがとうございました ALTのフィン先生が退任されました。とっても愉快的先生で、のびっ子の英語の力もぐんぐん伸ばすことができました。最後の授業日には、イングリッシュデーの取組としてリモートでしたが、フィン先生とのお別れの式をしました。寂しさもありますが、ご指導いただいた御恩を忘れず、英語の力をのばしていきます。ありがとうございました。



6年生が バドミントンの国際大会を観戦しました。世界のトップ選手たちが集う競技を観るという機会をいただき、ワクワク、ドキドキの時間を過ごしました。学校生活に生かし、「本物の のびっ子」への階段を上ってほしいと願います。



また、学校代表として郡市音楽会にも出場しました。自分たちで選曲した2曲「ペガサス」「クスノキ」を心を込めて合唱しました。大きなステージに立ち、仲間と歌声を響かせ、たくさんの拍手をいただいた体験ができました。最高の思い出として心に残ることでしょう。素晴らしい姿でした。

1年生が「あきまつり」を開きました。来春入学する保育園児のみなさんをお迎えして、楽しいお祭りでおもてなしをしました。園児のみなさんを笑顔にするために、頑張る一年生の姿は、とても頼もしく感じられました。大きく成長しましたね。



校内持久走大会 それぞれが掲げた目標タイムを目指して、のびっ子が持久走に挑戦しました。低学年は2000歩、中学年は3000歩、高学年は3500歩の「弱さに負けない自分発見への旅」でした。号砲とともに元気にスタートしたのびっ子からは「スー・スー・ハー・ハー」とペースを守る息づかいが聞こえました。そんなのびっ子たちを応援しようと、周りには、保護者の方や地域の方々が大きな声援を送ってくださいました。参加したのびっ子全員が完走し、一歩進んだ自分を実感できた体験となりました。練習から当日まで、コース道路の通行等にご配慮いただいた保護者、地域の皆様方に心より感謝申し上げます。

